

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100849
事業所名	なごみの里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入。回覧板が回ってくる。月に一度の町内ごみ拾いに日程があえば参加させてもらっている。祭りの獅子舞や太鼓が事業所にもやってくる。地区の敬老会や世代をまたいだ交流会「ひまわり」に参加している。高校生が慰問にきたり、幼稚園児がやってくる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議に民生委員、老人会、婦人会、いきいき支援センター職員が参加して年に六回開かれ、避難訓練を見学してもらっている。実際に参加していない行事の報告がよりわかりやすくなるよう参加者から意見をもらい写真とともに報告するよう改善をして理解を深めてもらった。地区の情報も会議の場を通じてもらっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営に必要な介護保険の変更事項や認定申請、生活保護の受け入れなどで区の担当者とは連絡をとりあっている。市の主催する研修に参加している。港区の介護保険連絡協議会にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族あてに毎月利用者の写真と行事報告の載った事業所便りを送付している。個別に担当者から利用者の様子についてコメントを書き込むようにしている。家族会も開催されている。家族の訪問時には必ず職員が要望や意見をきくようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	